

日日通日语系列丛书

Japanese Tone

にほんごのまいにちつうシリーズ



标准日本语 语法

ひょうじゆんにほんごぶんぽう

● 编著 杨曼 陈多友

● 主编 陈多友 顾也力

● 副主编 郭晓青 王增强

● 编委 孙浩 杨曼 欧阳丹 雷晓敏

谭冰 于琰 吴俊峰

中国对外翻译出版公司





日日通日语系列丛书

Japanese Tone

にほんごのまいにちつうシリーズ

图书在版编目(CIP)数据

标准日本語语法 / 杨曼著. —北京: 中国对外翻译出版公司,

2006.3

ISBN 7-5001-1538-5

I. 标... II. 杨... III. 日语—语法 IV. H364

中国版本图书馆CIP数据核字(2006)第017768号

出 版: 中国对外翻译出版公司
地 址: 北京市西城区车公庄大街甲4号物华大厦六层
电 话: (010)68002481 68002482
邮 编: 100044
传 真: (010)68002480
电子邮箱: ctpc@public.bta.net.cn
网 址: <http://www.ctpc.com.cn>

策划编辑: 赵铁伶
责任编辑: 陈宏樾 王 强
责任校对: 吴少玲
封面设计: 夜猫子 黄炜瑜

排 版: 黄瑞英
印 刷: 广东省肇庆科建印刷有限公司
经 销: 新华书店
规 格: 850 × 1168 毫米 1/32
印 张: 9.375
字 数: 240 千字
版 次: 2006年5月第一版
印 次: 2006年5月第一次
印 数: 1-5000

ISBN 7-5001-1538-5 定 价: 24.00 元



版权所有 侵权必究
中国对外翻译出版公司

ひょうじゆんにほんごぶんぽう

标准日本語
语法



Japanese Tone

日日通日语

系列丛书

にほんごのまいにちつうシリーズ

日日通日语系列丛书
Japanese Tone
にほんごのまいにちつうシリーズ

标准日本語 语法

ひょうじゆんにほんごおんぽう

日日通日语系列丛书
Japanese Tone
にほんごのまいにちつうシリーズ

标准日本語 词汇精粹

ひょうじゆんにほんごごいばつすい

● 成田洋一 编著

日日通日语系列丛书
Japanese Tone
にほんごのまいにちつうシリーズ

基础日本語 入门教程

きそにほんごにゆうもんきょうてい

● 刚也方 郭晓青等 编著

日日通日语系列丛书
Japanese Tone
にほんごのまいにちつうシリーズ

新概念 日语词汇 大全

にほんごのしんがいわねごいしゅう

● 孙 洁 编著

中国对外翻译出版公司

中国对外翻译出版公司



前 言

我国的日语学习者越来越多，其中绝大部分是非日语专业的学习者，他们用得最多的教材就是《标准日本语》。近年来围绕《标准日本语》的辅导书很多，为这些业余的日语学习者提供了很大的方便。同时，笔者也在教学的过程中了解到他们的需要，那就是，很多学生经过短期的日语培训后，都想去参加各种考试，比如学位考试、自学考试、能力测试等等。因此，他们很需要一本能帮他们系统归纳而又不是很深奥的语法书，帮他们把所学的日语知识梳理一下。出于这个目的，笔者尝试写了这本书。这本书有如下几个特征：

一、内容全面，概括性强。

以语法为重点，讲解了用言及助词、助动词的用法，同时也兼顾句法，主要讲解时态（也称“时”与“体”）的用法。对于一些在现代日语中较少出现的语法现象一般略去不讲或从简。

二、解难释疑，实用性强。

书中疑难辨析部分涉及的问题绝大部分是来自学生的疑问，相信对读者会有所帮助。同时书中带“☆”号的地方也是读者应注意的，大都是在日语运用中常见的问题。

三、通俗易懂，可读性强。

以《标准日本语》（初、中级）中涉及的语法项目为基础，每个语法点的例句有很多都是出自《标准日本语》，方便读者理解归纳。如果没有时间读全书，建议先阅读形容词、形容动词、动词、助动词以及附录部分。

编者

2006年春于广东职业技术师范学院



目 录

第一章	阅读本书前需明确的几个概念	(1)
第一节	简体句和敬体句	(1)
第二节	基本句子成分	(3)
第三节	词的分类	(5)
第四节	活用词的活用形	(9)
第五节	疑难辨析	(10)
第二章	语音	(13)
第一节	日本的文字	(13)
第二节	日语的发音	(18)
第三节	日语的特征	(21)
第四节	疑难辨析	(22)
第三章	体言	(24)
第一节	名词	(24)
第二节	代词	(26)
第三节	数词和量词	(29)
第四节	形式体言	(32)
第五节	疑难辨析	(44)

目 录

第四章	形容词·形容词动	(46)
第一节	《标准日本语》中涉及的形容词·形容词动用法归纳	(46)
第二节	形容词	(51)
第三节	形容词动	(58)
第四节	疑难辨析	(61)
第五章	动 词	(64)
第一节	《标准日本语》中涉及的动词用法归纳	(64)
第二节	动词活用的种类及活用形	(71)
第三节	自动词和他动词	(80)
第四节	授受动词	(82)
第五节	补助动词	(87)
第六节	可能动词	(91)
第七节	敬语动词	(92)
第八节	状态动词·形容词性动词·持续动词·瞬间动词	(97)
第九节	疑难辨析	(98)
第六章	助 词	(102)
第一节	助词的特点	(102)
第二节	格助词例解	(104)
第三节	接续助词例解	(114)
第四节	副助词例解	(123)



第五节	终助词例解	(130)
第六节	疑难辨析	(133)
第七章	助动词	(147)
第一节	助动词的特点和分类	(147)
第二节	助动词例解	(149)
第三节	疑难辨析	(174)
第八章	从属成分(副词、接续词、连体词、感叹词) ...	(179)
第一节	副词	(179)
第二节	接续词	(184)
第三节	连体词	(185)
第四节	感叹词	(186)
第五节	疑难辨析	(187)
第九章	时态	(190)
第一节	日语时态的特征	(190)
第二节	从句的时态	(197)
第三节	疑难辨析	(200)
第十章	敬语	(203)
第一节	敬语及其种类	(203)

目 录



第二节	敬语例解	(208)
第三节	使用敬语应注意的问题	(209)

附 录

《标准日语》(初级)句型例解	(212)
《标准日语》(中级)句型例解	(238)



第一章 阅读本书前需明确的几个概念

第一节 简体句和敬体句

在日语中，简体称「だ・である体」或称「普通体」，敬体称「です・ます体」或称「丁寧体」（可参阅《标准日本語》初级第23课和中级第9课）。同一个句子，既可写成简体，也可写成敬体，意思不变，只是适用的场合变了。具体如下：

だ体：用于文章或关系密切的同辈的谈话中。

である体：比「だ体」庄重，学术论文多用「である体」。

です・ます体：用于口语、信函，有礼貌、恭敬感。

因此，“日本的首都是东京”翻译成日语可以是：

- ①日本の首都は東京だ。
- ②日本の首都は東京である。
- ③日本の首都は東京です。

“明天去北京”翻译成日语可以是：

- ①明日北京へいく。
- ②明日北京へ行きます。

但是，在同一篇文章中，敬体和简体就不能混用。《标准日本語》中级第19课《新聞の投書から》中，收录了几篇读者就某一社会问题给报社的投稿，有的用简体写，有的用敬体写，但就不会出现敬、简体在同一篇文章中混用的现象。用简体写的文章里书面语多，用敬体写的文章里书面语少。本书中的例句，有的用敬体，有的用简体，希望读者辨别。它们的对应关系如下（表格所列是最基本的简、敬体对应，日常较随便的会话中还经常出现一些省略，可参考本章第五节“为什么学了《标准日本語》，能听懂NHK却听不懂日剧？”）：

第1章 阅读本书前需明确的几个概念

一、名词句

	敬 体	简 体
现在肯定	わたしは学生です。	わたしは学生だ。 わたしは学生である。
现在否定	わたしは学生ではありません。	わたしは学生ではない。
过去肯定	わたしは学生でした。	わたしは学生だった。 わたしは学生であった。
过去否定	わたしは学生ではありませんでした。	わたしは学生ではなかった。
推 测	あの人は学生でしょう。	あの人は学生だろう。 あの人は学生であろう。

二、形容词句

	敬 体	简 体
现在肯定	ここは美しいです。	ここは美しい。
现在否定	ここは美しくないです。 ここは美しくありません。	ここは美しくない。
过去肯定	ここは美しかったです。	ここは美しかった。
过去否定	ここは美しくなかったです。 ここは美しくありませんでした。	ここは美しくなかった。
推 测	あそこは美しいでしょう。	あそこは美しかろう（注： 很少用）。 あそこは美しいだろう。

三、形容动词句

	敬 体	简 体
现在肯定	ここは静かです。	ここは静かだ。 ここは静かである。
现在否定	ここは静かではありません。	ここは静かではない。

续表三:

	敬 体	简 体
过去肯定	ここは静かでした。	ここは静かだった。 ここは静かであった。
过去否定	ここは静かではありませんでした。	ここは静かではなかった。
推 测	あそこは静かでしょう。	あそこは静かだろう。

四、动词句

	敬 体	简 体
现在肯定	日本へ行きます。	日本へ行く。
现在否定	日本へ行きません。	日本へ行かない。
过去肯定	日本へ行きました。	日本へ行った。
过去否定	日本へ行きませんでした。	日本へ行かなかった。
推 测	日本へ行くでしょう。	日本へ行くだろう。
	日本へ行ったでしょう。	日本へ行っただろう。
劝 诱	行きましょう。	行こう(动词的意志形)。

第二节 基本句子成分

一、单词、句节和句子

一般说来,单词组成句子,句子可以表达一个大致完整的意思。但是,在现代日语语法中,通常还要在句子和单词之间再设立一个语言单位,叫做“句节”。

日语的助词、助动词在组词造句时起到重要的语法作用。在很多情况下,一个可以构成句子成分的单词往往并不是单独地构成句子成分,而是要附加助词、助动词构成一个与前后相关联的句子成分,并增添某种意义。这样,单词和它后面的助词或助动词就形成了句节,句节又形成了句子。如:

★ 秋の 紅葉と 春の 桜は、日本の 代表的な 風物です。/秋天的
红叶和春天的樱花是日本有代表性的景物。

★ 月が 出た。/月亮出来了。

★ 太郎が 駅に 着いた 時には すでに 電車は 出て いた。/太郎到达车站时，电车已经开走了。

★ 魚は 鯛が いい。/鱼以加级鱼较好。

有少数句节后面没加助词、助动词但其意思相对独立，从它和前后单词的关系也不难判断出它是一个独立的句节。如：

★ ほんとうに すがすがしい 朝です。/好清爽的早晨。

★ 外来語を 覚える ことが 難しい。/记外来语很难。

★ 日本語を 話せる 人が 通訳して もらいました。/能说日语的人给我翻译了。

★ 彼女は 高級住宅地に ある マンションで 一人暮らしを しています。/她单独生活在高级住宅区的一个公寓里。

★ 山道は 険しかった。しかし、わたしたちは 元気で 頂上に ついた。/山路险峻，但我们精力充沛地爬到山顶上。

二、句节和句子成分

句子成分是根据句节在句子中承担的作用划分的。对日语句子成分的划分，国内有两个体系，一种是沿用日本中学学校语法的划分和叫法，分为主语、谓语、修饰语、接续语、独立语和补充语等。另一种是完全按照中文的叫法，分为主语、谓语、宾语、补语、定语、状语等。考虑到本书读者的实际，本书对句子基本成分的划分尽量从简，分为①主语、②谓语、③宾语、④定语、⑤连用修饰语、⑥接续语、⑦独立语。

1. 主语：在句子中表示行为、状态或存在的主体成分。

★ これは本です。/这是书。

★ 友達が来ます。/朋友要来。

★ 行くのがいやだ。/不喜欢去。

★ わたしは田中です。/我是田中。

2. 谓语：对主语加以说明、描写或叙述的部分。

★ 今日は日曜日です。/今天是星期天。

★ 王さんは中国人です。/小王是中国人。

★ 春は暖かいです。/春天温暖。



- ★ この辺りは静かです。/这周围安静。
- ★ 田中さんは出かけました。/田中出去了。
- ★ 講義が終わりました。/课结束了。
- 3. 宾语: 谓语动词作用的对象, 后接宾格助词「を」。
 - ★ 田中さんは手紙を書きます。/田中写信。
 - ★ わたしたちは日本語を習います。/我们学日语。
- 4. 定语: 对体言句节加以详细说明的句节称连定语。
 - ★ 金閣寺は美しいお寺です。/金阁寺是美丽的寺院。
 - ★ 公園はにぎやかな所です。/公园是热闹的地方。
- 5. 连用修饰语: 对用言句节加以详细说明的词语称连用修饰语(相当于补语和状语)。
 - ★ ここはとても美しいです。/这儿很美。
 - ★ 王さんは日本へ行きました。/小王去了日本。
- 6. 接续语: 起连接词或句子的作用, 表示原因、条件、并列等关系的句子成分。
 - ★ 日本の電子工学が進んでいます。だから、留学生や研修生が多いんです。/日本电子工学先进, 因此有很多的留学生和研修生。
 - ★ 日本の自然や社会・歴史・文化、それに科学技術など知りたいと思う。/想了解日本的自然、社会、历史、文化, 还有科学技术等。
 - ★ 彼は英語および日本語の達人である。/他精通英语和日语。
- 7. 独立语: 位于句子前面, 表示感叹、应答、招呼等, 与主语、谓语、修饰语等均不发生直接关系而独立存在的成分。
 - ★ あつ、地震よ。/啊! 地震!
 - ★ ああ、びっくりした。/哎哟! 吓了我一跳。
 - ★ 7月7日、この日は七夕です。/七月七, 这一天是七夕。
 - ★ はい、わかりました。/是, 明白了。

第三节 词的分类

一、词类概说

日语单词分独立词和附属词。有独立的意义, 在句中起独立作用的是独立

第1章 阅读本书前需明确的几个概念

词。只有语法上的职能，没有或很少有独立意义，在句子中不能独立存在，只能附在独立词之后起一定语法作用的，称为附属词。独立词和附属词又各分为有活用的词和没有活用的词。再按照语法上的性质分为以下十一类（参照《标准日本語》初级上28页）。其中，代词和名词统称为体言，形容词、形容动词和动词统称为用言。

词类表

单 词	有活用的词	能构成谓语的(用言)	以「ウ段」音结尾的(表示动作、作用、存在)		动词, 如走る(跑)、流れる(流动)
			以「イ段」结尾的(表示性质、状态)		形容词, 如良い(好的)、美しい(美的)
			以「だ」或「です」结尾的		形容动词, 如すなおだ(直爽的)、静かだ(清静的)
	独立词(词)	能构成主语的(体言)	表示事物的名称, 或指示事物或事物的数量		名词, 如花(花); 代词, 如わたし(我); 数量词, 如五冊(五本)
			不能构成主语的	能构成修饰语的	修饰用言的 副词, 如ごく(很)、ちよっと
		不能构成修饰语的		能构成接续语的(连续前后的句节或句子)	修饰体言的 连体词, 如この(这个)、その(那个)
			能构成独立语的(表示感叹或应诺)	接续词, 如しかし(然而)、それに(而且)	感叹词, 如ああ(哎)、もしもし(喂喂)
	附属词(辞)	有活用的词	主要接在动词的后面, 增添意思, 或赋予叙述能力		助动词, 如た、そうだ、だ
		无活用的词	接在各类词的后面, 表示关系, 或增添意思		助词, 如が、の、に、を、へ、と

二、用言——动词、形容词、形容动词

- ★ 犬がいる。/有狗。
 パーティーが始まる。/晚会开始。
 父さんが出かける。/父亲出门。
- ★ 富士山は高い。/富士山高。
 頂上は寒い。/山顶上寒冷。
 家族は多い。/家人多。
- ★ 動物園はにぎやかだ。/动物园热闹。
 図書館は静かだ。/图书馆安静。
 今日は暇だ。/今天有空。

上面主谓句中的谓语分别是由动词、形容词和形容动词独立承担,即它们可以单独构成谓语,这一点也是日语的形容词、形容动词区别于中文的重要特征之一。如果要将这些句子变为否定或过去,并不需要借助任何其他词汇,只要按一定的规律,将它们的词尾稍加变化就可以了(具体可参阅动词、形容词和形容动词各章节),即它们是有活用的。因此,有活用、可单独做谓语的独立词称为用言。其中,以「ウ段」音结尾,表示事物的动作、作用、存在等,称为动词。以「い」结尾,表示事物的性质、状态等,称为形容词。以「だ」结尾,表示事物的性质、状态等,称为形容动词。形容词和形容动词作用相同,不同的是它们的词尾及活用形的变化规则。

三、体言——名词、代词、数词、量词

- ★ 中国は広い。/中国大。
- ★ わたしは会社員です。/我是名公司职员。
- ★ 三は二と二の和である。/2是1加1的和。
- ★ 週に二回スーパーマーケットへ行く。/每个星期去两次超市。
- ★ これは清水寺の切手です。/这是清水寺的邮票。

上面划横线的词中,「会社員、和、スーパーマーケット、清水寺、切手」是名词,「わたし、これ」是代词,「一、二」是数词,「回、週」是量词。像这样,是独立词但没有词尾的活用变化的词称为体言。其中,表示事物名称的是名词;代替事物名称的是代词;表示数的名称的是数词;接在数词后面,表示

第1章 阅读本书前需明确的几个概念

不同事物的量或顺序的叫量词。绝大多数体言要后续助词才能够构成句子成分。例如后续「が」或「は」构成主语，后续「に」构成连用修饰语，后续「です」构成谓语等等。

四、副词

- ★ お客さんがおおぜいいます。/有很多客人。
- ★ 李さんはたぶん来るでしょう。/小李可能来。
- ★ もっとゆっくり話してください。/请讲得更慢点。

上面画线的词，均各自修饰后面由用言构成的句节。是独立词、没有活用、修饰用言句节的词称为副词。

☆但是，凡是修饰用言或用言句节的词，并不能说都是副词，可参考第二节中的“连用修饰语”。

五、连体词

- ★ この本は科学の本です。/这本书是科学方面的书。
- ★ ある日若者は家から追い出されてしまいました。/有一天，小伙子被赶出家门。
- ★ 大きなトラックが工場に入ってきました。/大卡车开进工厂。

像上面画线的词一样，仅仅用于修饰体言的词，称为连体词。连体词是独立词，没有活用。

六、接续词

- ★ ドアを何回もたたきました。けれども、だれも出て来ませんでした。/叩了好几次门，但没有人出来。
- ★ 2万本の真空管を使った機械はあまりにも巨大であり、しかも、膨大な電力が必要とした。/使用了两万根真空管的机器太庞大，而且需要很大的电量。

上面画线的词是接续词，接续词是独立词，没有活用，仅能构成接续语。